

Title	特殊鋼業界における成長戦略の実証研究
Sub Title	
Author	藤井克彦(Fujii, Katsuhiko) 関口操
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1980
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001980-0103

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学生氏名	藤井克彦	主査	関口操	教授
	(大同特殊鋼株式会社)	副査	古川公成	助教授
所属ゼミナール	古川公成研		青井倫一	助教授

特殊鋼業界における成長戦略の実証研究

特殊鋼業界は、戦後の自動車および機械産業の発展に支えられて、日本の鉄鋼業界の中でも、ひととき飛躍的な成長を遂げた。この飛躍的な成長を達成するために、特殊鋼専門メーカー各社は、各々独自の立場で、種々の経営戦略を策定し、採用した。

しかし、その経営戦略は、異なった環境のもとでも、同じものであつたらうか。このような概念にもとづいて、本論文では、『企業の成長は、環境に適合した戦略を採用することによって達成される』という慶大・清水龍螢教授の仮説を、特殊鋼業界にあてはめ、この仮説が正しいかどうかを論正することによって、同業界の成長戦略を探ることを、中心テーマとした。

分析対象期間は、昭和36年から昭和54年迄の18年間分析企業は、専門メーカー8社とし、データは、全て二次データ(有価証券報告書)を用いた。分析手法は、分析期間を、環境の変化に応じて、三期間に分け、それぞれの期間について、業績と成長戦略との関係を重回帰分析によって解明し、仮説を論証する形をとった。この分析の結果、上記の仮説は論証された。

以上